<b>科日</b> 甘	<del></del>	專門学校_	開講年度	₹  令和03年度 (2	2021年度)	授業科目	総合国語 I B			
<u>''「</u> 口至'	礎情報									
科目番号				科目区分 一般 / 必						
受業形態 授業						立数 履修単位	履修単位: 1			
開設学科	4	国際ビ	ジネス学科		対象学年	1				
開設期		後期			週時間数	2				
教科書/教			総合 改訂版 現代文	編」(大修館書店)						
担当教員	1	近藤 周	吾							
到達目	標									
を深める	ら。自分の考	的文章を扱 えを文章に	いながら、より発展 したり、発表できる	長的な国語の総合力を るようにする。	養っていく。作品	の読解を通して自	分の生きる社会やな	文化について考え		
ルーブリック 理想的な到達レベルの目安					標準的な到達レベルの目安 未到達レベルの目安					
			義務教育レベ	義務教育レベルの漢字を読み書き		の漢字を8割以上	,			
				できる。 評論文や文学作品を読解すること		読み書きできる。   評論文や文学作品を読解すること		<u>ハ。</u> 品を読解すること		
評価項目2			が十分できる。	が十分できる。		がある程度できる。 				
評価項目3				言葉できちんと表現	作品に対する考察 自分の言葉で表現	作品に対する考察ができ、それを 自分の言葉で表現できる。		繋ができず、それ 表現できない。 		
		項目との	関係							
	]マポリシー	. 3								
教育方:	<u> </u>	1								
既要		論埋的:  化につ   。	な文草、文字的な文 いて考えを深めてい	Z章を扱いながら、国 Nく。また作品に対し	語の総合力を養って自分の考察をレ	ていく。作品の読 ポートに書いたり	解を通して、目分の 、発表したりしてク	0生きる社会や文 フラスで共有する		
授業の進	重め方・方法			いては、毎時、小テ 、学習や発表等、受講				。 学については基本		
注意点			ではなく、積極的に	授業に参加してほし				Dうえ変更する可		
受業の	属性・履	修上の区	 分							
」アク	ティブラー	ニング	□ ICT 利用		□ 遠隔授業対応	- -	□ 実務経験のあ			
	•									
授業計	·画									
~// 1		週	授業内容			週ごとの到達目標	五			
		1週	オリエンテーショ	オリエンテーション   他者を理解するということ			全体の通読を通して文章の内容をおおまかに説明できる。1段落の内容を整理できる。			
		2週	他者を理解すると			構成や表現に注意しながら、2段落の内容を整理でき				
		3週	他者を理解すると	とは、またでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ			る。 構成や表現に注意しながら、3段落の内容を整理できる。全体の主張を要約できる。			
		A)E	-					の内容を整理でき		
		4週	羅生門			る。全体の主張を 全文を音読できる	を要約できる。 る。作者について説E			
	3rdQ	4週  5週	羅生門羅生門			る。全体の主張を 全文を音読できる 内容を整理できる 構成や表現に注意	を要約できる。 る。作者について説E	明できる。1段落		
	3rdQ					る。全体の主張を 全文を音読できる 内容を整理できる 構成や表現に注意 る。 構成や表現に注意	を要約できる。 る。作者について説 る。	明できる。1段落		
	3rdQ	5週	羅生門			る。全体の主張を 全文を音読できる 内容を整理できる 構成や表現に注意 る。 構成や表現に注意 る。 構成や表現に注意 る。	を要約できる。 3。作者について説は 3。 意しながら、2段落の 意しながら、3段落の 意しながら、4段落の	明できる。1段落 の内容を整理でき の内容を整理でき		
後期	3rdQ	5週	羅生門羅生門			る。全体の主張を 全文を音読できる 内容を整理できる 構成や表現に注意 る。 構成や表現に注意 る。 構成や表現に注意 る。 性ので表現に注意 る。全体を要約 既習事項の確認。	を要約できる。 3。作者について説は 5。 意しながら、2段落の 意しながら、3段落の 意しながら、4段落の 意しながら、4段落の できる。	明できる。1段落 の内容を整理でき の内容を整理でき		
後期	3rdQ	5週 6週 7週	羅生門羅生門羅生門	)顔		る。全体の主張を 全文を音読できる 内容を整理できる 構成や表現に注意 る。 構成や表現に注意 る。全体を要約 既習事項の確認。 自身の学習の仕 全体の通読を通し	を要約できる。 3。作者について説は 5。 意しながら、2段落の 意しながら、3段落の 意しながら、4段落の 意しながら、4段落の きさる。 と定着を図る。 とでまる。 して文章の内容をおる。	明できる。1段落の内容を整理でき の内容を整理でき の内容を整理でき		
後期	3rdQ	5週 6週 7週 8週	羅生門 羅生門 羅生門 後期中間試験			る。全体の主張を 全文を音読できる。 内容を整理できる 構成や表現に注意る。 構成や表現に注意る。 構成や表現に注意る。 構成や表現に注意る。全体を要約 既習事項習の確認の自身の学習の仕り 全体の通読を通じる。1段落の内容 構成や表現に注意	を要約できる。 3。作者について説は 5。 意しながら、2段落の 意しながら、3段落の 意しながら、4段落の 意しながら、4段落の きさる。 と定着を図る。 とでまる。 して文章の内容をおる。	明できる。1段落 の内容を整理でき の内容を整理でき の内容を整理でき おまかに説明でき		
後期	3rdQ	<ul><li>5週</li><li>6週</li><li>7週</li><li>8週</li><li>9週</li></ul>	羅生門 羅生門 羅生門 後期中間試験 メディアとしての	D顏		る。全体の主張を 全文を音読できる。 内容を整理できる 構成や表現に注意る。 構成や表現に注意る。 構成や表現に注意る。全体を要約 既習事の学習の住力 全体の通読を通しる。1段表現に注意る。 構成や表現に注意 者成や表現に注意 者成や表現に注意 者成や表現に注意 者成や表現に注意 者成や表現に注意	を要約できる。 3。作者について説は 5。 意しながら、2段落の 意しながら、3段落の 意しながら、4段落の 意しながら、4段落の を表記を図る。 た定着を図る。 たで主意検する。 して文章の内容をおる。 にを整理できる。 意しながら、2段落の 意しながら、3段落の	明できる。1段落の内容を整理できの内容を整理できの内容を整理できる。か内容を整理できる。か内容を整理できる。からないに説明できるの内容を整理できる。		
後期	3rdQ 4thQ	<ul><li>5週</li><li>6週</li><li>7週</li><li>8週</li><li>9週</li><li>10週</li></ul>	羅生門 羅生門 羅生門 後期中間試験 メディアとしての メディアとしての	D顏		る。全体の主張を 全文を音読できる。 内容を整理できる。 構成や表現に注意 構成や表現に注意 構成を体を表現に注意 はる。2事9の通読を何の 自身のの通読をの内容 構成の、で表現に注意 を表現に を表 を表現に を表現に を表 を表現に を表現に を表 を表現に を表現に を表現に を表 を表現に を表 を表 を表 を表 を表 を表 を表 を表 を表 を表	を要約できる。 3。作者について説は 5。 意しながら、2段落の 意しながら、3段落の 意しながら、4段落の 意しながら、4段落の を表記を図る。 た定着を図る。 たで主意検する。 して文章の内容をおる。 にを整理できる。 意しながら、2段落の 意しながら、3段落の	明できる。1段落の内容を整理できるの内容を整理できるの内容を整理できるの内容を整理できる。おまかに説明できるの内容を整理できるの内容を整理できる。構成れ		
後期		<ul><li>5週</li><li>6週</li><li>7週</li><li>8週</li><li>9週</li><li>10週</li><li>11週</li></ul>	羅生門 羅生門 羅生門 後期中間試験 メディアとしての メディアとしての メディアとしての	D顏		る。全体の主張を 全文を音読できる。 構成る。 構成る。 構成る。 構成る。 構成を生体項のでは 音響ののは 音響ののでは 音響ののでは 音響ののでは 音響ののでは 音響ののでは 音響ののでは できる。 1段を表現に注意 る。 1段を表現に注意 る。 1段を表現に注意 る。 1段を表現に注意 る。 1段を表現に注意 る。 1段を会 は 1段を は 1段を は 1段を は 1段で は 1段で は 10を 10を 10を 10を 10を 10を 10を 10を 10を 10を	を要約できる。 3。作者について説は 5。 6 しながら、2段落の 6 しながら、3段落の 6 しながら、4段落の 6 しながら、4段落の 7 を書きる。 7 でをは、3段落の 7 できる。 8 しながら、2段落の 8 しながら、2段落の 8 できる。 8 のようながらる。 8 のような。6 のような。6 できる。	明できる。1段落の内容を整理できるの内容を整理できるの内容を整理できるの内容を整理できる。おまかに説明できるの内容を整理できるの内容を整理できる。構成代部の内容を整理できる。構成代部の内容を整理できる。		
後期		<ul><li>5週</li><li>6週</li><li>7週</li><li>8週</li><li>9週</li><li>10週</li><li>11週</li><li>12週</li></ul>	羅生門 羅生門 羅生門 後期中間試験 メディアとしての メディアとしての メディアとしての ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	D顏		る。全体の主張を 全文を音読できる。 構成る。 構成る。 構成る。 構成を表現に注意 る。 を全体項の習いでは 音を整理に注意 る。 を全体項の習いでは 音を変している。 は 音をできる。 は 音をできる。 は る。 は る。 は る。 は る。 は る。 は る。 は る。 は	を要約できる。 3。作者について説は 5。 5。作者について説は 5。 5 しながら、2段落の 5 しながら、4段落の 5 しながら、4段落の 5 と定着を図る。 5 を整理できる。 5 しながら、2段落の 5 しながら、2段落の 6 しながら、2段落の 6 しながら、2段落の 6 しながら、3段落の 6 できる。 6 しながらる。 6 しながらる。 6 しながらる。 6 しながらる。 6 しながらる。 6 しながらる。	明できる。1段落の内容を整理できるの内容を整理できるの内容を整理できる。おまかに説明できるの内容を整理できるの内容を整理できるの内容を整理できるの内容を整理できる。構成が部の内容を整理できるの人容を整理できるの人容を整理できる。		
<b>发期</b>		<ul><li>5週</li><li>6週</li><li>7週</li><li>8週</li><li>9週</li><li>10週</li><li>11週</li><li>12週</li><li>13週</li></ul>	羅生門 羅生門 羅生門 後期中間試験 メディアとしての メディアとしての ダディアとしての 夢十夜	D顏		る。全体の主張を 全文を音読できる。 構成る。 構成る。 構成る。 構成を表現に注意 る。 を全体項の習いでは 音を整理に注意 る。 を全体項の習いでは 音を変している。 は 音をできる。 は 音をできる。 は る。 は る。 は る。 は る。 は る。 は る。 は る。 は	を要約できる。 3。作者について説に 3。作者について説に 5。 5 しながら、2段落の ましながら、3段落の ましながら、4段落の またを連ずがら、2段落の また整理でら、2段落の またを整理がら、2段落の またを整理がら、2段落の またを整理がら、3段を またを変がられる。 またを変がられる。 またを変がられる。 またを変がられる。 またを変がられる。 またを変がらいて前には またを変がら、第一夜の またがら、第一夜の またを読む。漱石文学の	明できる。1段落の内容を整理できるの内容を整理できるの内容を整理できる。おまかに説明できるの内容を整理できるの内容を整理できるの内容を整理できるの内容を整理できる。構成部の内容を整理できるの内容を整理できるの内容を整理できるの人容を整理できる。		
<b>後期</b>		<ul><li>5週</li><li>6週</li><li>7週</li><li>8週</li><li>9週</li><li>10週</li><li>11週</li><li>12週</li><li>13週</li><li>14週</li></ul>	羅生門 羅生門 羅生門 後期中間試験 メディアとしての メディアとしての ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	D顏 D顏		る。全体の主張を 全文を音読できる。 内容を整理に注意 る。 構成る。 構成と、表現に注意 る。 構成と体項のののでは、 を主動のででは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	を要約できる。 3。作者について説に 3。作者について説に 5。 5 しながら、2段落の ましながら、3段落の ましながら、4段落の またを連ずがら、2段落の また整理でら、2段落の またを整理がら、2段落の またを整理がら、2段落の またを整理がら、3段を またを変がられる。 またを変がられる。 またを変がられる。 またを変がられる。 またを変がられる。 またを変がらいて前には またを変がら、第一夜の またがら、第一夜の またを読む。漱石文学の	明できる。1段落の内容を整理できるの内容を整理できるの内容を整理できる。対象を整理できるの内容を整理できるの内容を整理できる。構成がいからを整理できる。構成がいからを整理である。構成がいからなった。		
	4thQ	<ul> <li>5週</li> <li>6週</li> <li>7週</li> <li>8週</li> <li>9週</li> <li>10週</li> <li>11週</li> <li>12週</li> <li>13週</li> <li>14週</li> <li>15週</li> <li>16週</li> </ul>	羅生門 羅生門 羅生門 後期中間試験 メディアとしての メディアとしての メディアとしての 夢十夜 夢十夜 夢十夜 期末試験	D顏 D顏 · 復習		る。全体の主張を 全文を音読できる。 内容を整理に注意 る。 構成る。 構成と、表現に注意 る。 構成と体項のののでは、 を主動のででは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	を要約できる。 3。作者について説に 3。作者について説に 3。信しながら、2段落に 意しながら、3段落に 意しながら、4段落に 意しながら、4段落に 意しながら。2段落に 意と定を点検すの内含。。 こて整理できる。 意しながららる。 まを整理がら、2段落に 意となができるこれで 意しながららる。 3、日本のできる。 またを変更にながらいる。 またを変更にながらいる。 またを変更にながらいる。 またを変更にながらいる。 またを変更にながらいる。 またを変更にながらいる。 またを変更にながらい。第一夜に またを変更にながらい。 またを変更にながらい。第一夜に またを変更にながらい。 またを表見にながらい。 またを表見にながられる。 またを表見にながらい。 またを表見にながらい。またを表見にながられる。 またを表見にながらい。 またを表見にながらい。 またを表見にながらい。 またを表見にながらい。 またを表見にながらいた。 またを表見にながらい。 またを表見になが	明できる。1段落の内容を整理できるの内容を整理できるの内容を整理できる。対象を整理できるの内容を整理できるの内容を整理できる。構成がいからを整理できる。構成がいからを整理である。構成がいからなった。		
モデル	4thQ	<ul> <li>5週</li> <li>6週</li> <li>7週</li> <li>8週</li> <li>9週</li> <li>10週</li> <li>11週</li> <li>12週</li> <li>13週</li> <li>14週</li> <li>15週</li> <li>16週</li> </ul>	羅生門 羅生門 羅生門 後期中間試験 メディアとしての メディアとしての メディアとしての 夢十夜 夢十夜 夢十夜 期末試験の解答・ の学習内容と到	D顏 D顏 · 復習		る。全体の主張を 全文を音読できる。 内容を整理に注意 る。 構成る。 構成と、表現に注意 る。 構成と体項のののでは、 を主動のででは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	を要約できる。 3。作者について説に 3。作者について説に 3。にしながら、2段落に 意しながら、4段落に 意しながら、4段落に きたきを対する。 と定着検する。 とで整理でら、2段落に を整理でら、2段落に 意しなががらる。 意しなががきる。 3段落に 意しなががきる。 3段落に 意しなががきる。 3日本語にながららる。 3日本語にながらいて説に 意しながら、第一夜の前半に 意しながら、第一夜の前半に 意しながら、第一夜の前半に 意しながら、第一夜の前半に 意しながら、第一夜の前半に ことを読む。漱石文学に ことを記む。※	明できる。1段落の内容を整理できなり内容を整理できなり内容を整理できない内容を整理できない内容を整理できなり内容を整理できない内容を整理できない内容を整理できる。構成がいの内容を整理である。構成がいの内容を整理である。		
モデル 分類	4thQ	5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 キュラムの	羅生門 羅生門 羅生門 後期中間試験 メディアとしての メディアとしての メディアとしての 夢十夜 夢十夜 夢十夜 期末試験の解答・ の学習内容と到	D類 D類 - · 復習 達目標		る。全体の主張を 全文を音読できる。 内容を整理に注意 る。 構成る。 構成と、表現に注意 る。 構成と体項のののでは、 を主動のででは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	を要約できる。 3。作者について説に 3。作者について説に 3。にしながら、2段落に 意しながら、4段落に 意しながら、4段落に きたきを対する。 と定着検する。 とで整理でら、2段落に を整理でら、2段落に 意しなががらる。 意しなががきる。 3段落に 意しなががきる。 3段落に 意しなががきる。 3日本語にながららる。 3日本語にながらいて説に 意しながら、第一夜の前半に 意しながら、第一夜の前半に 意しながら、第一夜の前半に 意しながら、第一夜の前半に 意しながら、第一夜の前半に ことを読む。漱石文学に ことを記む。※	明できる。1段落の内容を整理できの内容を整理できるの内容を整理できるの内容を整理できるの内容を整理できるの内容を整理できるの内容を整理できるの内容を整理できるの内容を整理できるの人容を整理できるの後半部の内容を		
	4thQ -コアカリ 合	5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週 キュラムの	羅生門 羅生門 羅生門 後期中間試験 メディアとしての メディアとしての メディアとしての 夢十夜 夢十夜 夢十夜 期末試験の解答・ の学習内容と到	D類 D類 - · 復習 達目標		る。全体の主張を 全文を音読できる。 内容を整理に注意 る。 構成る。 構成と、表現に注意 る。 構成と体項のののでは、 を主動のででは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	を要約できる。	明できる。1段落の内容を整理できなり内容を整理できなからない。1段落の内容を整理できない内容を整理できない内容を整理できない内容を整理できない内容を整理できないの人容を整理できないの後半部の内容を		

基礎的能力	70	10	0	0	0	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0